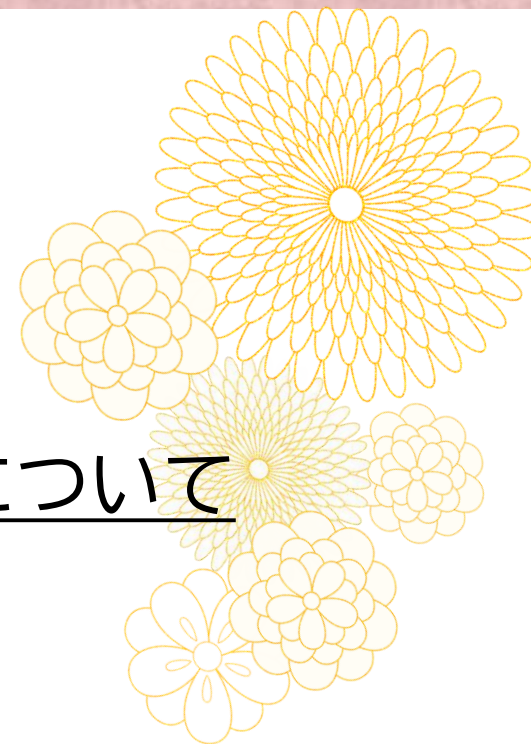
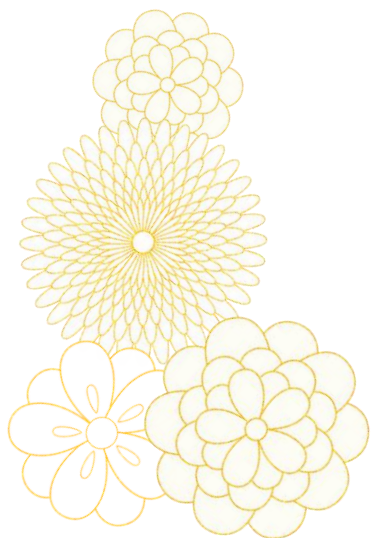


「京都基本構想(仮称)」(案)の策定について

総合企画局



大

# 「京都基本構想(仮称)」(案)について

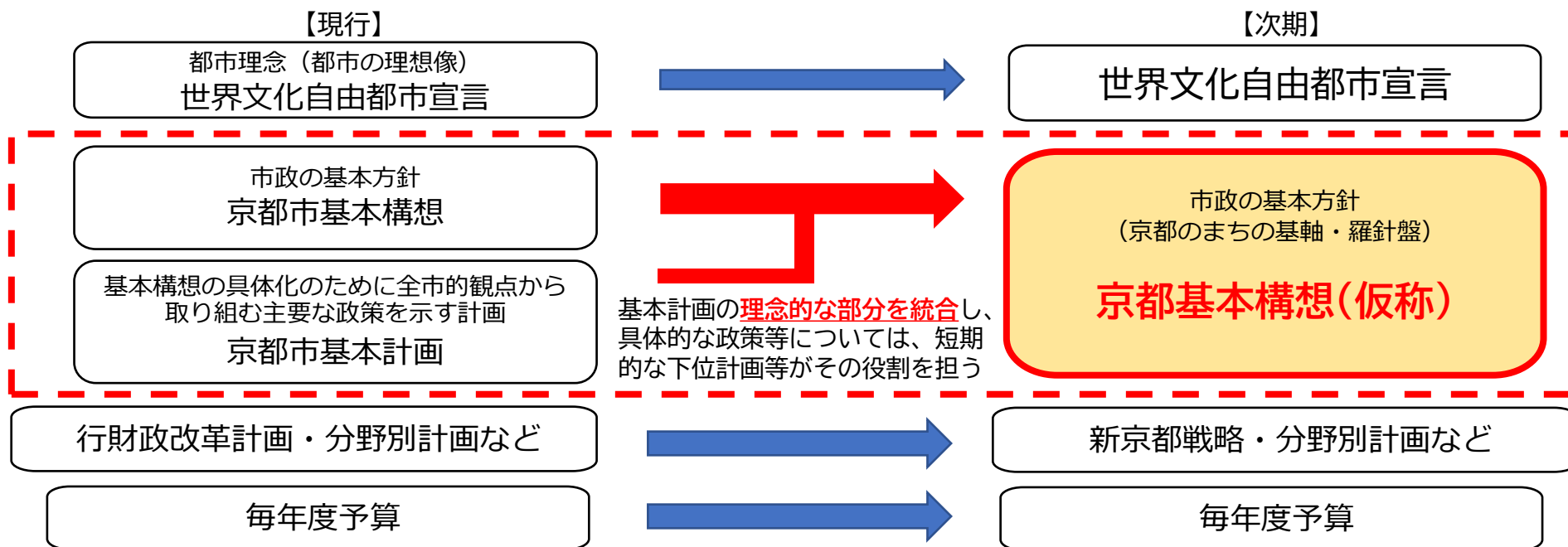
- 現行基本構想と基本計画を統合し、**基本構想をベースとした「京都基本構想(仮称)」として策定**する。
- 計画期間は、現行基本構想と同様、**25年間(2026~2050年)**とする。

## <現状>

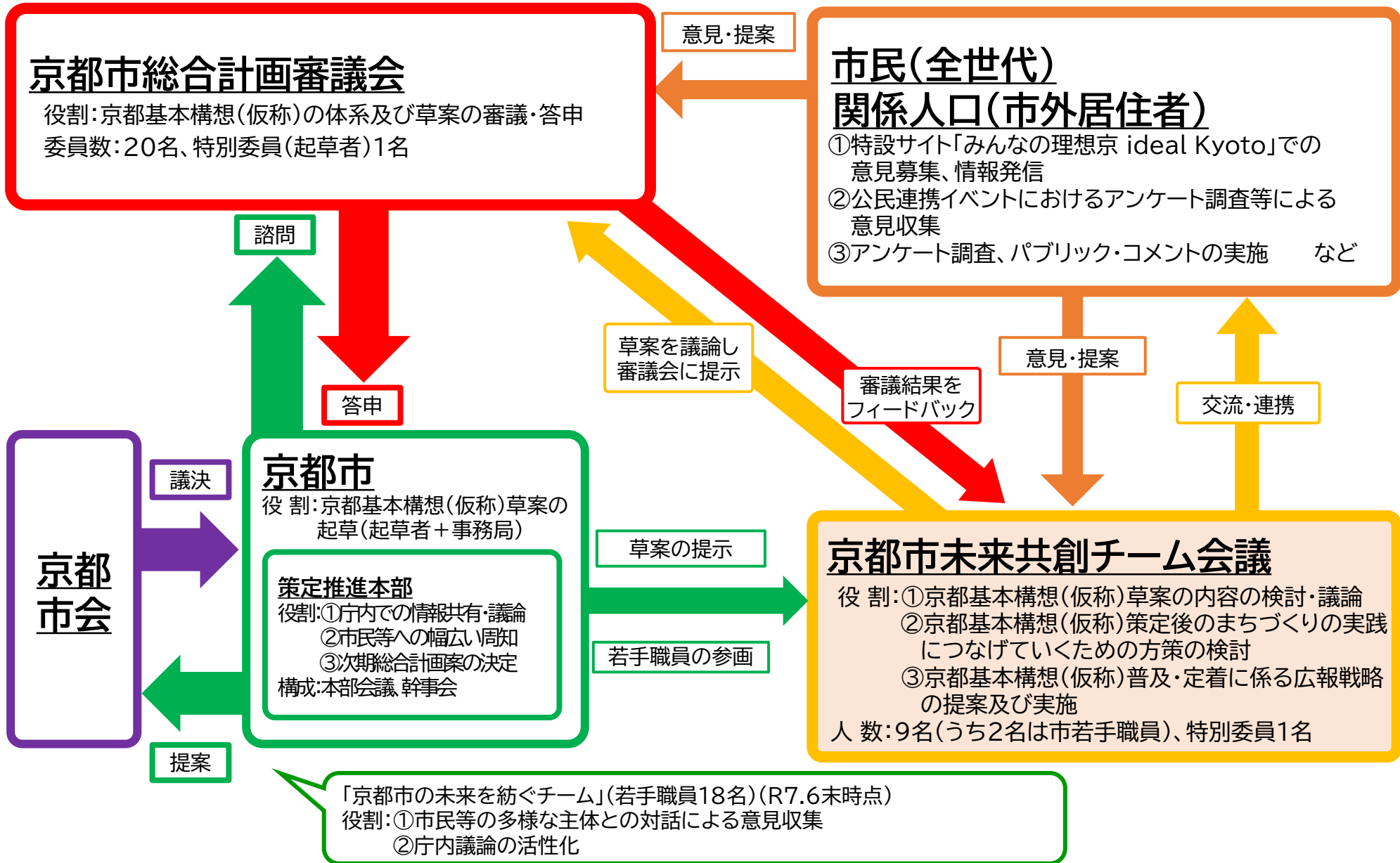
- ・ 総合計画(京都市基本構想及び京都市基本計画並びに各区基本計画)が2025年12月に終期を迎える
- ・ 地方自治法改正(2011年)により、「基本構想」の策定義務規定が廃止

## <本市の考え方>

- ・ 不確実性・複雑性が高く、先行きが不透明で、変化が激しい現代社会において、未来を予測することはますます困難になっている
  - ⇒ **時代に左右されない京都のまちの基軸、羅針盤として「京都基本構想(仮称)」を描く**
- ・ 複数の政策領域を跨ぐ課題に対応する分野横断的な計画を策定しており、基本計画の役割と重複
  - ⇒ **効率的な行政運営を行うことが必要**



# 策定推進体制



# 京都市総合計画審議会 委員一覧

## 1 委員

(五十音順、敬称略)

赤松 玉女	京都市立芸術大学名誉教授	貫名 涼	京都大学地球環境学学助教
安保 千秋	弁護士	濱崎 加奈子	公益財団法人有斐斎弘道館館長/ 京都府立大学農学食科学部准教授
小川 さやか	学校法人立命館副総長/ 立命館大学大学院先端総合学術研究科教授	原 敏之	日本労働組合総連合会京都府連合会会長
榊田 隆之	一般社団法人京都経済同友会代表幹事	福富 昌城	花園大学社会福祉学部長
阪部 すみと	Tsunagaryオフィス合同会社最高執行責任者	藤野 敦子	京都産業大学副学長・ 現代社会学部教授
杉田 真理子	一般社団法人for Cities共同代表/ 都市デザイナー	プラー ポンキワラシン	市民公募委員
鈴鹿 可奈子	株式会社聖護院ハッ橋総本店代表取締役社長	堀場 厚	京都商工会議所会頭
曾我 謙悟	京都大学公共政策大学院院長	牧 紀男	京都大学防災研究所教授
高屋 宏章	社会福祉法人京都市社会福祉協議会会長	松井 道宣	一般社団法人京都府医師会会長
田中 成美	市民公募委員	宗田 好史	関西国際大学国際コミュニケーション学部教授/ 京都府立大学名誉教授

## 2 特別委員

野村 将揮	ハーバード大学デザイン大学院 / 京都哲学研究所 / Yamauchi No.10 Family Office / 京都大学成長戦略本部
-------	---

## 1 委員

(五十音順、敬称略)

池坊 専宗	華道家・写真家	田口 成人	京都市職員(都市計画局)
伊住 禮次郎	茶道総合資料館副館長	都地 耕喜	EVER株式会社 代表取締役
大井 葉月	京都市職員(産業観光局)	仲田 匡志	株式会社SOU 代表取締役/ U35-KYOTO プロジェクトマネージャー
大竹 莉瑚	市民公募委員	三川 夏代	株式会社メルカリ『mercari R4D』
杉田 真理子	一般社団法人for Cities共同代表/ 都市デザイナー		

## 2 特別委員

野村 将揮	ハーバード大学デザイン大学院 / 京都哲学研究所 / Yamauchi No.10 Family Office / 京都大学成長戦略本部
-------	---

# 令和7年度 策定スケジュール(案) ※令和7年6月末時点

R7										R8		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">審議会</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">未来共創 チーム会議</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">市会 関連</div> </div>												
	● 5/12 第6回 (本文案 の審議)	● 6/13 第7回 (パブコメ 案の審議)		● 8/29 第8回 (答申案 の審議)	【9月上旬】 答申							
	● 4/8 第6回	● 5/29 第7回	● 7/1 第8回	【7月14日～8月14日】 パブリック・コメント		以降、複数回の 開催を予定		京都基本構想（仮称）策定				
			【7月7日】 パブリック・コメント案の 総務消防委員会への御報告			京都基本構想（仮称）市会提案 ※関係条例改正の可能性あり						

現行基本構想が令和7年12月末に期間満了を迎えるため、11月市会で御議決いただく必要があります。

# 「京都基本構想(仮称)」(案)の概要について

## ○「京都基本構想(仮称)」(案)は、序文及び5つの章で構成

### 序文【資料2 P1-2参照】

絶対的なものを想定することが思想的な潮流にある中、これらと異なる文化、精神性として、生まれ、保全されてきた京都独自の3つの思想・価値観を示す。

- ・ 歴史と文化を介して人間性を恢復できるまち
- ・ 自然への畏敬と感謝の念を抱けるまち
- ・ 自他の生とともに肯定し尊重し合えるまち

### 第一章 京都基本構想策定の背景【資料2 P3-4参照】

時代の変化が複雑化、加速化する現在において、「世界文化自由都市宣言」が掲げる「都市の理想」にいま一度立ち返り、京都市とわたしたち京都市民の今後四半世紀の在り方を展望するものとして、この基本構想を策定することを示す。

### 第二章 京都のかたち【資料2 P5-8参照】

序文で示す京都独自の思想・価値観が生まれた背景、歴史的経過を示したうえで、その思想・価値観がいまを生きるわたしたち京都市民の生活の中に受け継がれていることを示す。

### 第三章 世界・日本・京都市のいまと未来への課題【資料2 P9-11参照】

世界、日本そして京都市が直面している、またこれから表面化する課題や危機等を示す。

### 第四章 わたしたち京都市民がめざすまち【資料2 P12-16参照】

序文及び第二章で示した京都の「まち柄」の基礎となっている3つの思想・価値観に紐づく形で、**9つのめざすまちのすがたを描いている。**

### 第五章 わたしたち京都市民のこれから【資料2 P17-19参照】

第四章のめざすまちのすがたを実現していくために、市民と行政が進むべき1つの方向性を描いている。まちのすがたの実現に向けて、課題に直面した際には、この基本構想を“拠り所”として、今後の京都市の在り方、わたしたち京都市民の在り方を考えていただきたいという思いを込めて、最後は「**未来への問いかけ**」という形で締めくくっている。

## 京都市総合計画審議会

第1回	令和6年10月9日(水) (18:00~20:20)	京都市役所(正庁の間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長の選出等</li> <li>・次期総合計画策定の進め方</li> </ul>
第2回	令和6年11月11日(月) (10:00~12:10)	京都芸術センター(講堂)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・策定方針の確認</li> <li>・京都のめざすまちの姿等に関する議論(グループ討議) ※未来共創チーム会議を招集し、合同で審議</li> </ul>
第3回	令和6年12月10日(火) (10:00-12:00)	QUESTION (Creative Commons)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・骨子(案)の審議</li> </ul>
第4回	令和7年2月3日(月) (10:00-12:10)	京・和新庵 ~文化と産業の交流拠点~	<ul style="list-style-type: none"> <li>・骨子(案)の審議</li> <li>・未来共創チーム会議から「これからの25年、京都のまちづくりにあたって大切にしたい思想・価値観」の提示</li> </ul>
第5回	令和7年3月19日(水) (10:00-12:30)	京都市国際交流会館 (特別会議室)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・序文(案)の審議</li> <li>・めざすまちの姿に係る論点整理</li> </ul>
第6回	令和7年5月12日(月) (17:00-19:30)	京都経済センター (6-C会議室)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文(案)の審議</li> </ul>
第7回	令和7年6月13日(金) (17:00-20:00)	KYOCA京果会館 (hacoba)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリック・コメント案の審議</li> </ul>

※この他にも、野村特別委員(起草者)と各委員との個別意見交換を実施

## 京都市未来共創チーム会議

第1回	令和6年10月31日(木) (13:00~15:10)	QUESTION (Creative Commons)	・第1回京都市総合計画審議会の結果報告 ・京都のめざすまちの姿等に関する議論
第2回	令和6年11月11日(月) (12:20~13:10)	京都芸術センター (講堂)	・第2回京都市総合計画審議会での審議を踏まえた京都のめざすまちの姿等に関する議論
第3回	令和6年11月21日(木) (10:30~12:10)	梨木神社 (参集殿)	・京都のめざすまちの姿等に関する議論
第4回	令和6年12月23日(月) (13:00~17:10)	学び場 とびら	・第3回京都市総合計画審議会の結果報告 ・京都のめざすまちの姿等に関する議論 ・審議会への伝え方の検討 →「これからの25年、京都のまちづくりにあたって大切にしたい思想・価値観」を取りまとめ
第5回	令和7年2月17日(月) (13:30~14:30)	河岸ホテル (1階イベントスペース)	・京都のめざすまちの姿等に関する議論
第6回	令和7年4月8日(火) (15:00~17:20)	梅小路公園 (緑の館)	・京都のめざすまちの姿等に関する議論
第7回	令和7年5月29日(木) (15:00~18:00)	QUESTION (Creative Commons)	・本文(案)に係る議論 ・普及・定着に係る議論
第8回	令和7年7月1日(火) (16:00~19:00)	QUESTION (Creative Commons)	・「京都基本構想(仮称)」の周知に向けた取組 ・「京都基本構想(仮称)」(案)に係るパブリック・コメント等の実施

※この他にも、自主的に参集し議論を重ねるとともに、オンライン上でも日常的に意見交換  
また、第5回未来共創チーム会議終了後には、審議会委員との対話を実施

## ① みんなの理想京 ideal Kyoto(特設サイト)

- 長期ビジョン(仮称)の策定に当たり、京都の未来像を、時間や場所の制約なく、市民をはじめとする多くの方々と一緒に考えていくため、意見や思いを募集
- 策定過程を見える化するため、審議会や未来共創チーム会議における議論の結果を掲載



## ② 子どもたちに向けた取組

特設サイトにおいて子ども用のページを作成し、教育委員会と連携のうえ、GIGA端末にて市内公立の小学校、中学校、高等学校全240校に配信

※ 小:150校、中:64校、小中一貫:8校、高:10校、支援学校:8校

※ 高校には一般用の特設サイトを配信



## ③ 市民参加型のイベント等における意見収集

各局区等が実施している市内の公民連携イベントや交流会に市職員が直接出向き、アンケート等による意見収集や対話を実施(参加イベント等:28)

## ④ 市民アンケートの実施

## ⑤ 市外在住者アンケートの実施

【意見収集状況(R7.3.31時点)】 **合計 23,052件**

(内訳)

- ①②みんなの理想京 ideal Kyoto(特設サイト) : 12,868件
- ③市民参加型のイベント等における意見収集 : 2,019件
- ④市民アンケート : 970件
- ⑤市外在住者アンケート : 7,195件